

『夢見る高齢者』って何？

9月26日、集会所に29名が集結し、「移動交番」の実態と私達の日常生活を、少し振り返ってみると云う事で、耳を傾けてみました。

「移動交番」は、証明書発行や許可事項等を除けば、地域の交番と同様の業務等を行っているという。企業に総務や広報担当があるように、移動交番は広報活動なる業務も行っているようでもある。マイク装着にタクトを持って、司会もアナウンサーもコメンテーターもこなす様でもある。3人チームでプロジェクターを使い、DJポリスも顔負けの“立て板に水”のオールラウンド・プレーヤーでもある。傍目で見るとなかなか大変だ！ 何やらテキストも今回の説明用として、わざわざ手作りされた物らしい。

超過勤務手当を支給して貰わないと大変だ！ 署長さん お願いします。

テーマは、昨今の『振り込め詐欺』
そして“あの手この手”と進化する
巧妙な悪手口や実態等々と状況考察、
『交通事故の現状と予防』等、身近
なテーマに焦点が当てられた。



ところで、説明の中で「夢見る高齢者」

とあったが、それは何かな？ 説明いはく、個人情報が悪用収集・集約された闇の名簿
の中の高齢者を、振り込め詐欺師達は見込客として「夢見る高齢者」と云うとのこと。

“げに恐ろしきものなり。おのおの方 夢々 ご油断めされぬように！”と

最後に懐かしの歌謡曲「東京だよ おっ母さん」を『振り込め詐欺だよ おっ母さん』



と替え歌で合唱して終了しました。

“泥棒が 気にする街は 美観かな”

とか！ 防犯は、町の美化から始ま

とも云われますが、みんな街の
美化を更にすすめてみませんか。

